

式 辞

平成31年度(令和元年度)
入学式

校庭の木々の緑が目に見えて濃くなるとともに、草花も一斉に咲き出すこの良き日に、前橋市議会副議長・小曾根英明様を始め、多数のご来賓のご臨席を賜り、ここに第57回入学式を挙行できますことは、本校にとってこの上ない喜びであり、心よりお礼申し上げます。ただいま名前を呼ばれました普通科497名、保育科68名 計565名の皆さんの入学を、在校生・教職員一同心から歓迎します。

さて、本校は1963年に創設され、県内でも屈指の伝統校であります。サッカー・野球の全国優勝をはじめとして、幾多の人材を輩出してきた歴史を持っています。その57ページ目に皆さんの名前が刻まれることに誇りと責任を感じて、高校生活を送って欲しいと思います。

前橋育英高校は、生徒の学びと進化(成長)にとって何が必要かを第一に考える『スチューデント・ファースト』の学校です。生徒一人ひとりの「学びたい」「変わりたい」「成長したい」といった気持ちをサポートし、実現に導くことを第一に考えている学校です。

私たち教職員一同は皆さんの入学を本当に心待ちしていました。数多くの学校の中から本校を選んでくださったことをありがたく思い、その期待に応える責任の重さを痛感しています。私は、教師として、常に胸に刻んできた言葉があります。それは、数学者ウィリアム・アーサー・ワードの次のような言葉です。「普通の教師は、言わなければならないことをしゃべる」「良い教師は、わかりやすいように解説する」「優れた教師は、自らやってみせる」そして「本当に偉大な教師というのは、生徒の心に火をつける」。私たち教職員は、皆さんの「心に火をつける」存在になれるよう努力したいと思っています。

それではどうすれば火をつけることができるでしょう。

今年度のキーワードは、Take Action Now。

今、行動を起こそうです。私自身こんな経験が何回もありました。「やりたいことがあるのになかなか行動に移せない」「『する』と決めたのにやれてない」「やらなきゃいけないことがあるのになんとなくグダグダ過ごしてしまいます」こんな経験皆さんもあったのではないのでしょうか。Actionを起こさなければ、心に火をつけることはできません。私たちが、Actionを起こせないのは、心が弱いからではないと思います。環境が整っていないだけです。自分を責める必要はありません。自宅で勉強しようと思っても勉強できなかったけど、図書館や学校の自習室などに行くと勉強しやすくなったとか、普段は人見知りで初めての人に声をかけたり、物を売ったりすることができない人でも文化祭になると、初めて出会う人に声をかけられたり、その場で目があっただけの人に物を買うよう営業をかけた状況を目の当たりにした経験はないですか、これが環境の力です。私は、三つの環境を整えることで、皆さんの行動は、飛躍的に変化できると思っています。それは、①夢・②仲間・③時間です。仮に高校野球の場合を考えてみましょう。前橋育英野球部を例に考えると、同じ思いを持つ本気の仲間がいることで、お互い夢を追うことができますし、その仲間と話すことでやる気が湧いてきたり、自分の思いが明確になったり、自分の考えていることが整理されたり、いろいろな影響が出ます。仲間がいることで、エネルギーが、高まっていくと考えられます。もう一つは時間を割くということです。どれだけ甲子園を目指したいと思っても練習する時間を割くことができなければ野球は、うまくなることはありません。「忙しくて〇〇している暇がない」こんな言葉使っていませんか。「本を読む時間がないんです」と言われました。私は「携帯電話を見る時間を減らせばいいんですよ」と言いました。その人は、「そうですね」と言い、「なにか面白い本はありますか」と聞いてきました。私は、いくつか私が面白いと思う本を教えました。後日「どうですか」と聞いたら「いやー相変わらず暇がないんですよ」と言いました。時間を作ることができなければ夢に近づくこともできません。きちんとプライオリティーを考えて、時間をつくるのが大切なのです。このように環境を整えることによって行動を起こすことのハードルが劇的に下がります。行

動を起こすこと自体が、人の幸せだと私は思っています。例えば電車の中で思い切って、席を譲ってみると、感謝されることもあるし、感謝されないこともある。だけれども、いずれにせよ、気分はとても高揚します。何かを変えたかったら行動しましょう。成長進化したいと思ったら行動しましょう。幸福になりたかったら行動しましょう。アインシュタインは、こんな言葉で言っています。「挫折を経験したことがない人は、何も新しい事に挑戦した事がないということだ」Take Action Now 今年度のキーワードです。新入生の皆さん忘れないで下さい。

最後になりましたが、保護者の皆様一言ご挨拶申し上げます。本日はお子様のご入学本当におめでとうございます。高校の三年間は、人生の方向を決定する大事な時期であり、悩み苦しみの最も大きい時期でもあります。そんな大切な三年間を前橋育英高校に預けて頂き感謝しております。私達教職員は、お子様が、自らの生きる道を、自らが切り開いていけるよう全力を尽くして参ります。

生徒第一主義『スチューデント・ファースト』の前橋育英高校で、楽しく満ち足りた高校生活を送られますことを心から期待して、式辞といたします。

平成 31 年 4 月 8 日

学校法人群馬育英学園 前橋育英高等学校

校長 山田 耕介